



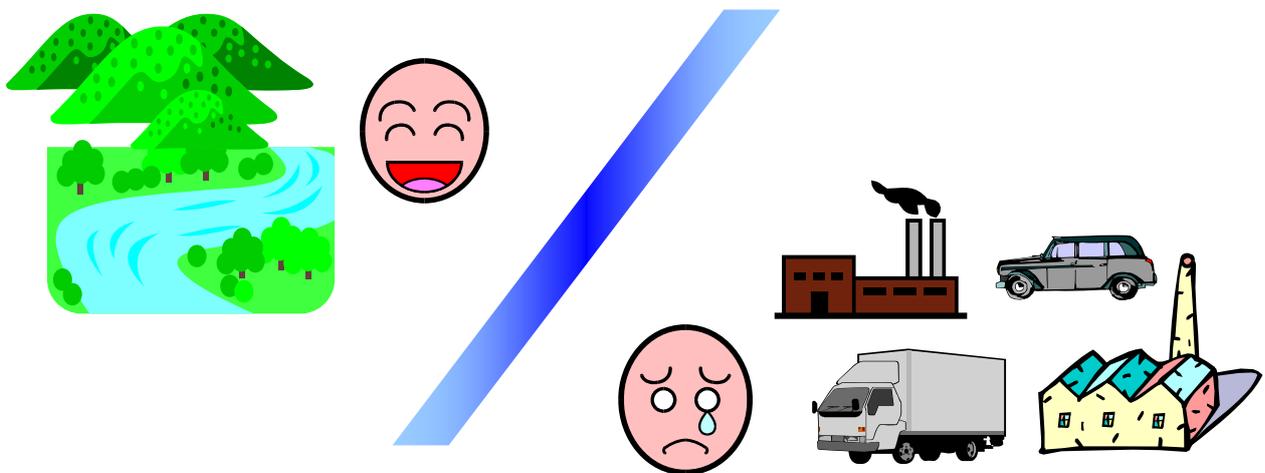
空気がよごれている？

わたしたちはみんな空気をすって生きています。空気をすわなければ、1日も生きることはできません。その大切な空気のことを考えてみましょう。

山に行って深きゆうをすると、気持ちがいいですね。

では、車や工場がたくさんあるところではどうでしょうか？

いやなにおいがしたりして気持ちよくありませんね。

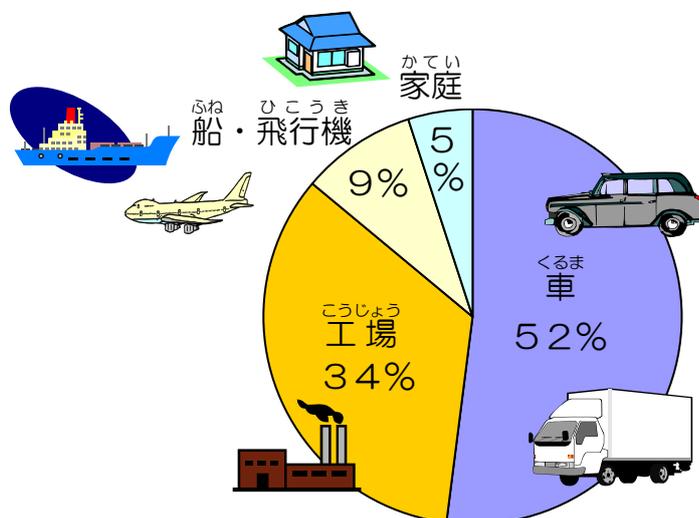


これは、目には見えない小さな小さなものが空気の中にまじっているためです。

つまり、空気がよごれているのです。

空気をよごしているものには、たくさんの種類がありますが、そのひとつの「ちっそ

さんかぶつ」は下のグラフのように、車や工場などから出ています。



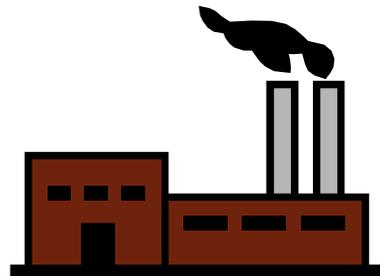
大阪自動車公害対策推進会議
パンフレットから作る

くうき 空気をきれいにするために

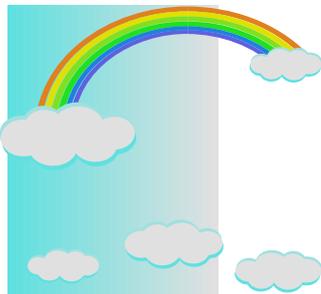


くうき 空気をきれいにするために、しやくしょ 市役所ではいろいろなことに取り組んでいます。
いくつかみてみましょう。

- ① 「空気をよごすものをたくさん出さないようにしよう」というきまりをつくって、
こうじょう ひと ねが 工場の人をお願いしています。



- ② 市内の3か所で、しんない しょ ひる よる 1時間おきにくうき 空気のよごれをチェックしています。



- ③ 「空気をあまりよごさない車」を市役所の仕事でたくさん使っています。
ごみをあつめる くるま こうがい 車をチェックする くるま などがああります。



てんねん 天然ガスを

つか くるま 使う車



でんき 電気とガソリンを

つか くるま 使う車

